

DataTraveler® Locker+

このドキュメントは、DataTraveler® Locker+ セキュリティアプリケーション ユーザーのサポートを目的としています。更なるサポートが必要な場合は、弊社オンライン テクニカルサポート サイト www.kingston.com/support にアクセスしてください。

- DataTraveler Locker+ は高速USB 2.0に準拠しています。
- 複雑なパスワードにより、100%セキュアなパーティションを実現しています。
- 更なるセキュリティとして、DataTraveler Locker+はハードウェアによる暗号化を取り入れています。

目次

1	要件	1
1.1	システム	1
1.2	推奨	1
2	はじめに (Windows)	1
2.1	初期設定	1
3	DTLocker+を使用する (Windows)	4
3.1	DTLocker+にログイン	4
3.2	DDTLocker+の内容	5
3.3	DTLocker+の機能を見る	6
3.4	セキュア ストレージ	7
4	はじめに (Mac)	8
4.1	初期設定	8
5	DTLocker+を使用する (Mac)	12
5.1	DTLocker+にログイン	12
5.2	DTLocker+の内容	13
5.3	DTLocker+の機能を見る	14
5.4	DTLocker+の安全な取り外し	16
	セキュア ストレージ	17
	FAQ (よく寄せられる質問)	18

1 要件

1.1 システム

Windows

- Pentium III プロセッサ
- 16MBのディスク空き容量
- USB 2.0
- オペレーティング システム
 - Windows® 2000, SP4
 - Windows® XP (HomeおよびProfessional), SP1, SP2およびSP3
 - Windows® Vista, SP1およびSP2
 - Windows® 7, SP4
- 物理ドライブとネットワーク共有間に利用可能なドライブ文字が2つあること。

Mac

- 16MBのディスク空き容量
- USB 2.0
- オペレーティング システム
 - Mac OS X 10.4.x - 10.6

1.2 推奨

- Mac - キーボードのUSBポートおよびUSBハブは使用しないでください。

2 はじめに (WINDOWS)

2.1 初期設定

1. Windows系システムと互換性のあるコンピューターのUSBポートに直接DataTraveler®を差し込んでください。「新しいハードウェアが見つかりました」というメッセージが表示されます。(図 1)

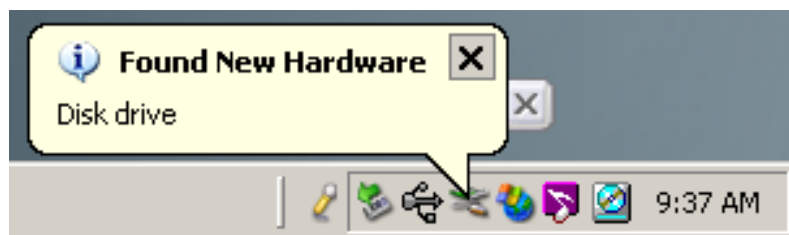


図 1:新しいハードウェアが見つかりました

2. ハードウェアのインストールが完了した後、DTLocker+セットアップウィザードに従って初期設定を行ってください。ご自身の言語を選択し、[次へ]をクリックして続行します(図 2)。



図 2:セットアップウィザード

3. セットアップウィザードが自動的に起動しない場合、以下の手順をお試しください。
 - a. Windowsデスクトップから コンピュータ (またはマイ コンピュータ)をダブルクリックしてください。
 - b. DTLplus と書かれたドライブを右クリックして、エクスプローラを選択してください。
 - c. DTLplus_Launcher.exeをダブルクリックしてセットアップウィザードを実行します。
4. 続行するには、使用許諾契約に同意してください。
5. データ保護のためにデバイスパスワードを設定して下さい(図 3)。このパスワードによりドライブをリムーバブルストレージとして使用できるようになります。またこのドライブに保存されたデータを保護する役割も果たします。
6. 確認のために、もう一度パスワードを入力します。



パスワードは最低6文字最大16文字でなければなりません。パスワードには、以下の4種類の文字が含まれていなければなりません(小文字、大文字、数字および/もしくは特殊文字)。



2種類の複雑なパスワードの例 : ABc123 および bob\$411。



図 3:複雑なパスワード

7. DTLocker+パスワードを設定するには、[次へ]をクリックしてください。

8. 連絡先情報を対応するフィールドに入力してください (図 4)。[終了] をクリックして続行します。



図 4:連絡先情報

9. ウィザードが自動的にドライブのフォーマットを実行します。



図 5:DTLocker+ フォーマット

10. フォーマットが終了すると、フォーマット完了ウィンドウが表示されます (図 5)。[OK] をクリックして、DTLocker+初期設定を完了してください。

3 DTLOCKER +を使用する(WINDOWS)

3.1 DTLocker+にログイン

1. 初期設定が完了すると、DTLocker+へのログインが自動的に実行されます。今後は、USBポートにドライブを差し込んだ直後にDTLocker+にログインしてください。初期設定時に自動的にログインしなかった場合は、パスワードを入力してDTLocker+ドライブに保存されているデータにアクセスしてください (図 6)。



フォーマット中は決してDTLocker+ドライブを取り外さないでください。



図 6:DTLocker+ログイン

3.2 DTLocker+の内容

1. DTLocker+は2つのパーティションからなります(図 7)。

- DTLplus は読み取り専用パーティションで、DTLocker+のシステムファイルが含まれています。
- KINGSTON (またはリムーバブルディスク) はデータストレージの読み取り/書き込みパーティションであり、複雑なパスワードで保護されています。

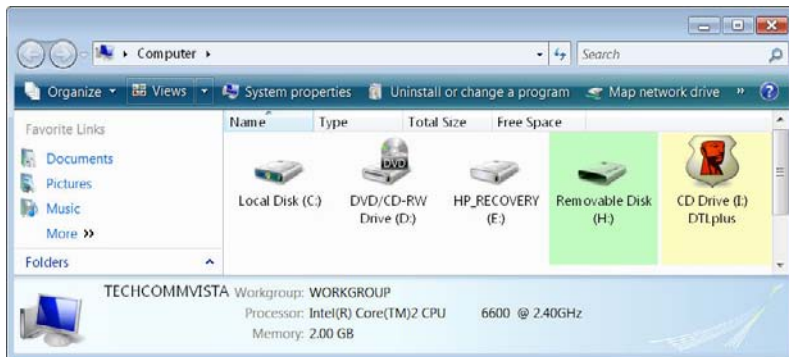


図 7:DTLocker+パーティション

3.3 DTLocker+の機能を見る

システムトレイに配置されているDTLocker+アイコンから追加機能を利用することができます(図 8)。

以下のようなオプションがあります。

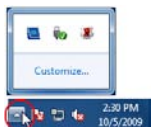
- DTLocker+設定 - DTLocker+の機能を表示する際に使用する言語を選択することができます。また、連絡先情報、パスワード/パスワードのヒントを変更することができます。
- DTLocker+の閲覧 - Windows エクスプローラーを起動して読み取り/書き込みパーティションにあるデータを見ることができます。



図 8:DTLocker+アイコンの機能

Windows 7の管理者以外のユーザー - DTLocker+ログインが完了するまではデータパーティションがマウントされません。

Windows 7をご使用の場合、DTLocker+ システムトレイアイコンを表示するには[隠しアイコンを表示]矢印をクリックする必要があります。



- DTLocker+のフォーマット - DataTraveler Locker+ドライブをフォーマットします (図9)。



図 9:DTLocker+のフォーマット

- オンラインサポート - Kingstonのオンラインテクニカルサポートへと直接ご案内いたします。



- DTLocker+について - 以下のような重要な情報の取得に使用します。DTLocker+のバージョン、ファームウェアのバージョン、およびシリアルナンバー。
- DTLocker+のシャットダウン - 安全に取り外しするためDTLocker+ドライブを停止します。停止が確認できたら、USBポートからDTLocker+を安全に取り外すことができます。

3.4 セキュアストレージ

複雑なパスワードに加え、DTLocker+上のすべてのデータがハードウェア256-bit AES暗号化で保護されています。セキュリティ強化のため、DTLocker+には「ロックダウン」が実装されています。決められた一定回数以上パスワードを間違えて入力すると、「ロックダウン」機能によりDTLocker+を永久にロックします (DTLocker+のデフォルト試行回数は10回です)。ロックされてしまった場合、再び使用するにはDTLocker+を再フォーマットする以外に方法はありません (図 10a-10b)。



読み取り/書き込みパーティションにあるすべてのデータが消去されます！



1 Windows XP/2000 (管理者以外のユーザー)、Windows 7およびVista (すべてのユーザー)では、ドライブをフォーマットする際にDTLocker+パスワードが必要になります。



2 セキュリティ強化のために、DTLocker+には「ロックダウン」が実装されています。決められた一定回数以上パスワードを間違えて入力すると、「ロックダウン」機能によりDTLocker+がロックします (詳しくは、section 3.4 セキュアストレージをご覧ください)。



3 オンラインサポート機能をご利用になるには、インターネットサービスに加入している必要があります。



フォーマットが完了するとすべてのデータが消去されます！



図 10a:ログイン失敗 & カウントダウン

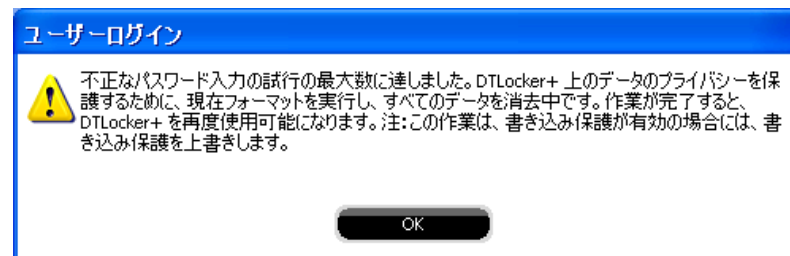


図 10b:DTLocker+ロックダウン

4 はじめに (MAC)

4.1 初期設定

1. Mac OS Xシステムと互換性のあるコンピューターのUSBポートに直接DataTraveler®を差し込んでください。デスクトップに表示されているDTLplusのアイコンをダブルクリックしてください (図 11)。

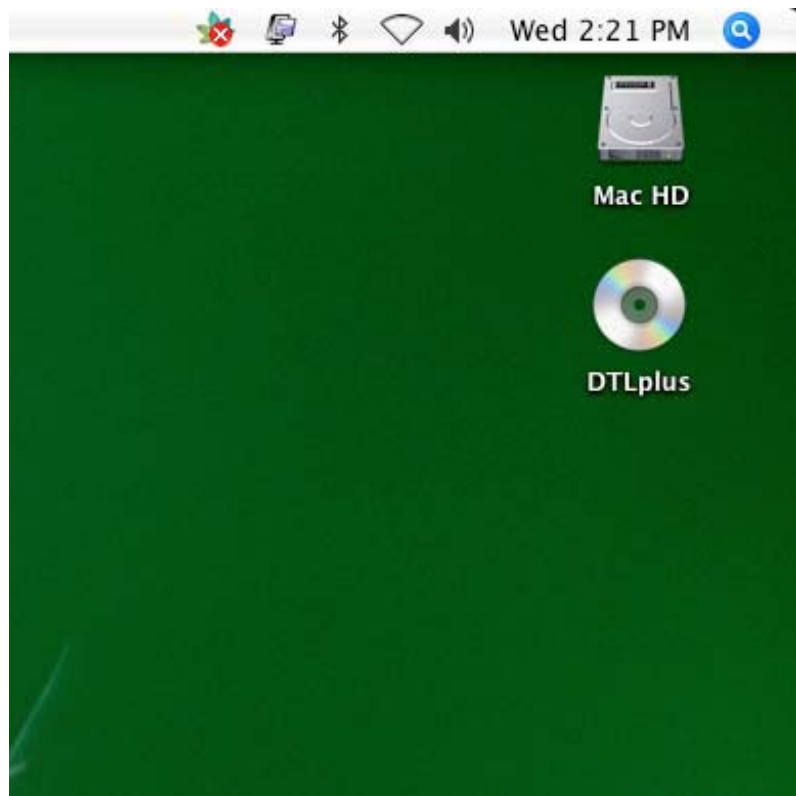


図 11:DTLplus (Mac) デスクトップアイコン

2. Macフォルダを選択します。フォルダが開いたらDTLocker+アプリケーションをダブルクリックし、DTLocker+セットアップ ウィザードを開始します (図 12)。

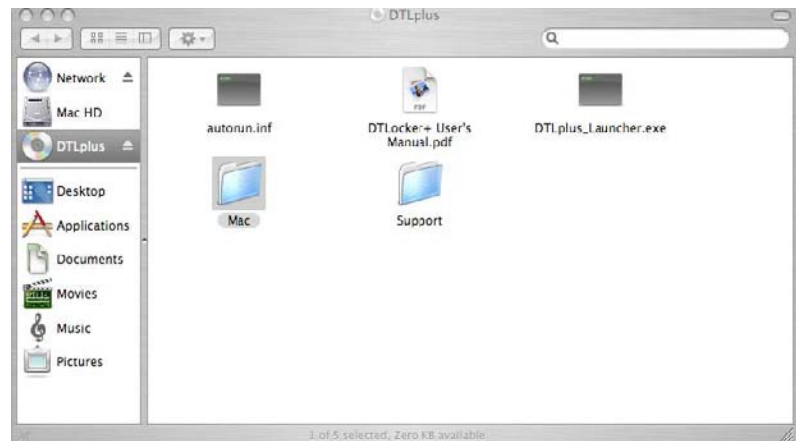




図 12:DTLocker+ (Mac) フォルダ


3. DTLocker+セットアップ ウィザードに従って初期設定を行ってください。ご自身の言語を選択して、[次へ] をクリックしてください (図 13)。 続行するには、使用許諾契約に同意してください。



図 13:DTVP (Mac) セットアップ ウィザード

4. データ保護のためにデバイスパスワードを設定して下さい (図 14)。このパスワードによりドライブをリムーバブル ストレージとして使用することができるようになります。またこのドライブに保存されたデータを保護する役割も果たします。

5. 確認のために、もう一度パスワードを入力します。  

 パスワードは最低6文字最大16文字でなければなりません。パスワードには、以下の4種類の文字が含まれている必要があります(小文字、大文字、数字および/もしくは特殊文字)。


 複雑なパスワードの参考例を挙げます。ABc123 または bob\$411。



図 14:DTLocker+ (Mac) 複雑なパスワード

6. DTLocker+パスワードを設定するには、[次へ]をクリックしてください。
7. 連絡先情報を対応するフィールドに入力してください(図 15)。[次へ]をクリックして続行します。



図 15:DTLocker+ (Mac) 連絡先情報


8. ウィザードが自動的にドライブのフォーマットを実行します。 



図 16:DTLocker+ (Mac) フォーマット完了

9. フォーマットが終了すると、フォーマット完了ウィンドウが表示されます(図 16)。[OK]をクリックして、DTLocker+初期設定を完了してください。

5 DTLOCKER +を使用する(MAC)

5.1 DTLocker+にログイン

1. 初期設定が完了すると、DTLocker+へのログインが自動的に実行されます。今後は、USBポートにドライブを後に手でDTLocker+にログインしてください。DTLplus>Mac からDTLocker+アプリケーションを起動してください。パスワードを入力してDTLocker+ドライブ上のデータにアクセスしてください(図 17)。



フォーマット中は決してDTLocker+ドライブを取り外さないでください。



図 17:DTLocker+ (Mac) ログイン

5.2 DTLocker+の内容

- DTLocker+は2つのボリュームからなります (図 18)。
 - DTLplusは読み取り専用パーティションで、DTLocker+のシステムファイルが含まれています。
 - KINGSTONはデータストレージの読み取り/書き込みパーティションであり、複雑なパスワードで保護されています。



図 18:DTLocker+ (Mac) ボリューム

5.3 DTLocker+の機能を見る

Mac Dockに配置されているDTLocker+アイコンから追加機能を利用することができます (図 19)。以下の機能を見るにはDTLocker+アイコンをクリックして押さえます。



図 19:DTLocker+アイコンの機能

- DTLocker+設定 - DTLocker+の機能を表示する際に使用する言語を選択することができます。また、連絡先情報、パスワード/パスワードのヒントは変更可能です。
- DTLocker+の閲覧 - Windows エクスプローラーを起動して読み取り/書き込みパーティションにあるデータを見ることができます。
- DTLocker+のフォーマット - DataTraveler® Locker+ドライブを消去します (図 20)。



Mac OS X 10.6をご使用の場合、これら機能を表示するにはDTLplusアイコンを選択する前に、コントロールキーを押しておく必要があります。



フォーマット時には読み取り/書き込みパーティションにあるすべてのデータが消去されます！



図 20:DTLocker+ (Mac) フォーマット警告

- オンラインサポート - Kingstonのオンラインテクニカルサポートへと直接ご案内いたします。
1
- DTLocker+について - 以下のような重要な情報の取得に使用します。DTLocker+のバージョン、ファームウェアのバージョン、およびシリアルナンバー。
- DTLocker+のシャットダウン - 安全に取り外すために、DTLocker+ドライブを停止します。確認メッセージが表示されると、安全にDTLocker+をUSBポートから取り外すことができます。
- Keep in Dock (Dockに保管) - DTLocker+をログアウトした後、DTLocker+をDockに保管します (クイックログインに必要)。
2
- Open at Login (ログイン時にオープン) - ログインアイテムにDTLocker+を追加し、ログイン時に自動的に起動します。
- Show in Finder (Finderに表示) - 新しいFinderウィンドウを開き、DTLocker+アプリケーションの内容を表示します。
3

1 「オンラインサポート」機能を有効にするにはインターネット接続が必要です。

2 クイックログインを正常に動作させるためには、DTLocker+がDockに存在していなければなりません。「Keep in Dock (Dockに保管)」機能はドライブが差し込まれている時のみ有効にしておいてください。ドライブを取り外す前にこの機能を無効にしてください。

3 「Open at Login (ログイン時にオープン)」機能を正常に動作させるためには、ログイン時にDTLocker+が存在するようにしてください。

- 非表示/表示 - アクティブ/表示中のDTLocker+ウィンドウを最小化/最大化します。
- 終了 - データパーティへのアクセスを中断します。
1

5.4 DTLocker+の安全な取り外し

1. DTLocker+ドライブを安全に取り外すには、Mac Dockアイコンから[DTLocker+のシャットダウン]を選択してください (図 21)。これでDTLocker+ドライブを安全に取り外すことができます。
2 3



図 21:安全な取り外し (Mac)

1 「Quit (終了)」機能を使用すると、デスクトップからKingstonパーティションを削除します。CDパーティションのマウントを解除するには、CDアイコンをゴミ箱へドラッグする必要があります。

2 最善の方法として、[DTLocker+のシャットダウン]を選択して適切にDTLocker+ドライブをシャットダウンしてください。

3 シャットダウンした後はDTLocker+ドライブをUSBポートから取り外すことをお勧めします。

セキュア ストレージ

複雑なパスワードに加え、DTLocker+上のすべてのデータがハードウェア256-bit AES暗号化で保護されています。セキュリティ強化のために、DTLocker+には「ロックダウン」が実装されています。決められた一定回数以上パスワードを間違えて入力すると、「ロックダウン」機能によりDTLocker+を永久がロックします (DTLocker+のデフォルト試行回数は10回です)。ロックされてしまった場合、再び使用するにはDTLocker+を再フォーマットする以外に方法はありませぬ (図 22a-22b)。



図 22a:DTLocker+ (Mac) ログイン カウントダウン

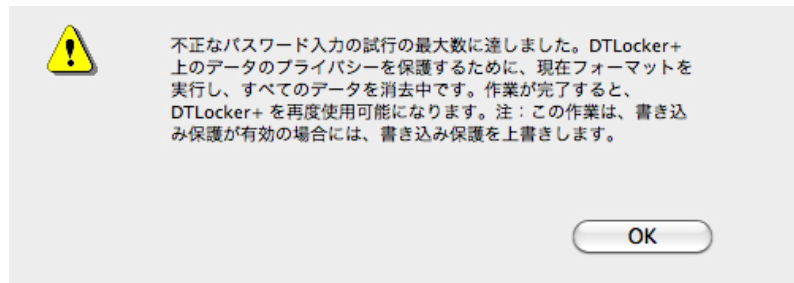


図 22b:DTLocker+ (Mac) ロックダウン

6 FAQ

FAQには、製品の使用時に役立つ「よく寄せられる質問」が集められています。以下にもっとも一般的な質問集を集めましたのでご覧ください。最新の技術資料は、Kingstonのオンラインテクニカルサポート www.kingston.com/support までアクセスしてください。

- Q1) DTLocker+を差し込みましたがコンピュータ (またはマイ コンピュータ) に表示されない、または「DTLocker+は使用可能なドライブ文字が2つ必要です」というエラーメッセージが表示されます。
- A1) これは以下の構成でドライブ文字の競合に起因するWindowsの一般的な問題です。
- a. 物理ドライブ (例 ハードドライブ、CD-ROM) 文字の直後にネットワークドライブ文字が続いている場合。
 - b. 2つ連続するドライブ文字が現在使用可能でない場合。
- 特定のフラッシュドライブを初めてコンピュータに差し込んだ時、Windowsが使用中のネットワーク共有のドライブ文字を割り当ててしまうことがあります。もっとも簡単な解決法は、管理ユーザーが[ディスクの管理]から手動でDTLplus CDパーティションのドライブ文字を変更することです。[ディスクの管理]は、[コントロールパネル] -> [管理ツール] -> [コンピュータの管理] にあります。
- 注: デフォルトでは、管理者以外のユーザーはフラッシュドライブのドライブ文字を変更することはできません。IT部門の担当者にお尋ねください。
- もしランチャーが自動起動しない場合、ドライブをもう一度差し込むか、DTLplus CDパーティションからランチャーを手動にて実行してください。詳しくは、Microsoftナレッジベースをご覧ください。 <http://support.microsoft.com/kb/297694>
- 注: まだランチャーが起動しない場合、サードパーティ製のディスク暗号化ソフトウェアを無効にするか、アップグレードする必要があるかもしれません。
- Q2) DTLocker+をUSBポートに差し込みましたが、動きません。
- A2) 稀に、Microsoft Windowsがリムーバブルドライブの自動実行コードを起動しないことがあります。自動実行されない場合、パスワード入力画面が表示されていないのに、DTLplus CDパーティションがコンピュータ (またはマイ コンピュータ) に表示されることがあります。解決するには、手動でDTLocker+ソフトウェアを起動してください。ソフトウェアを手動で起動するには、コンピュータ (またはマイ コンピュータ) からDTLplus CDパーティションにアクセスし、DTLplus_Launcher.exeをダブルクリックしてください。
- 注: レジストリまたはGPOルールにて自動実行が無効化されている可能性もあります。詳しくは、システム管理者にお尋ねください。
- Q3) Windows 7および/またはVista™ 搭載コンピュータ上のDTLocker+ドライブにログインするたびに、[自動再生]ダイアログに、[Windows ReadyBoostを使用してシステムの速度を上げる]というオプションが表示されます。この機能はなんですか？
- A3) ReadyBoost™ はWindows 7およびVista™ の一機能で、USBフラッシュドライブストレージを活用してシステムのパフォーマンスを向上させます。残念ながら、DTLockerはWindows ReadyBoost™ に対応しておりませぬ。



フォーマットが完了するとすべてのデータが消去されます！